

～定期監査及び財政援助団体等監査の実務～

ケーススタディ演習で学ぶ

【NOMA行政管理講座(大阪)開催のご案内】

監査委員監査の着眼点と具体的なすすめ方

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別なご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、監査委員監査では、実地監査において指摘事項を見出し、納得性の高い報告にできるかが非常に重要です。ところが、新任および経験の浅い事務局職員にとって、当初から現場での確かな監査を実施することは決して容易ではありません。経験を重ねることで知識を習得し、実効性のある監査を行うこともできますが、人員削減が進む現在の自治体においては、すべての事務局職員に即戦力としての役割発揮が求められます。

本講座では、監査に初めて携わる方にもわかりやすいように、ケーススタディを通して監査の現場を疑似的に体験していただき、事務局職員に求められる着眼点やスキルを身につけて現場においてどのように監査を進めるべきかを学んでいただきます。日本で初めて、公認会計士の任期付き職員として自治体の監査現場に長く携わってきた講師が、自身の体験に基づき実践的に指導いたします。

時節柄ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

日 時：2019年12月10日(火) 13:00～17:00
12月11日(水) 9:30～16:00

会 場：本会専用教室 (大阪市西区鞆本町1-8-4)
大阪科学技術センタービル内

講 師：公認会計士 道 幸 尚 志 氏

参加料： (負担金)	本会会員(1名)	一 般(1名)
	参加料	29,000円

※参加料には、別途消費税がかかります。
※銀行振込の手数料は貴団体にてご負担ください。

申込方法：裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送またはファクシミリ送信にて、下記へお申込みください。折り返し参加券と振込銀行・口座名を記載した請求書を連絡ご担当者宛にお送り致します。(参加申込は参加券の発送にて確認させていただきます。不着の場合は必ず前日までに電話でご確認ください。)

なお、参加料は開催日までにご納入賜りますようお願い致します。
・電話予約も受付けます。(この場合では後から申込書をご送付ください。)
・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきますのでご了承ください。

・参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。
・お納めいただいた参加料は、原則として返却いたしかねますので、参加申込の方がご都合の悪い場合は、代理の方にご出席いただきますようお願い致します。

キャンセル：開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合でも、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

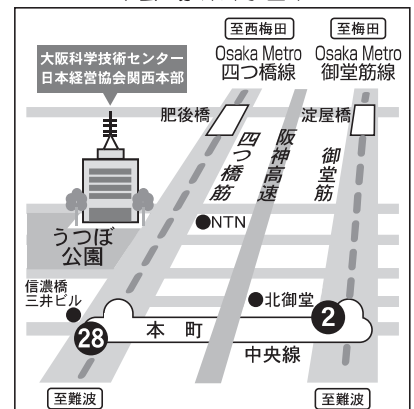
ご 宿 泊：ご参考までに会場周辺のホテルを下記のとおりご案内申し上げますので、必要な場合は直接ホテルへお早めにお申込(予約)ください。(※本会では宿泊手配(予約)はいたしておりません。)*宿泊料は変更になる場合がございます。

ホ テ ル 名	宿 泊 料 (シ ン グ ル)	交 通	ホ テ ル 電 話
リーガプレイス肥後橋	9,000円(税・サ込)日本経営協会優待料金	会場より徒歩10分	06-6447-1122
ハートンホテル西梅田	8,500円(税・サ込)日本経営協会優待料金	JR大阪駅より徒歩5分	06-6342-1111

お 申 込 み
お 問 合 せ 先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ (担当:佐々木)

〒550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階
TEL 06(6443)6962(直通) FAX 06(6441)4319 URL https://www.noma.or.jp
(※お問合せは、月～金曜日の9:15～17:15にお願い致します)

<会場案内図>



- 大阪方面よりお越しの場合
 - ▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
- 新大阪方面よりお越しの場合
 - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分
- なんば方面よりお越しの場合
 - ▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
 - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分

1日目

1. 地方自治体の監査委員監査

- (1) 地方自治体監査の意義
- (2) 地方自治法の改正と監査
- (3) 地方自治体の監査の体系
- (4) 財務監査の意義
- (5) 財務監査の監査手続と監査技術

2. ケーススタディ1 「定期監査」

- ・ 出納事務
- ・ 有価証券
- ・ 契約事務
- ・ 補助金事務
- ・ ○○課の固有事務事業 など

ケーススタディでは、参加者には数人のグループに分かれて監査チームを編成していただき、各参加者が協力して架空の地方自治体の事務事業について模擬監査を実施、その監査結果を発表していただきます。

2日目

3. 財政援助団体等監査

- (1) 財政援助団体等監査の意義と分類
- (2) 出資団体監査
- (3) 指定管理者監査

4. ケーススタディ2

「出資団体監査及び指定管理者監査」

- ・ 出納事務
- ・ 決算書監査
- ・ 指定管理者事務 など

自治体のなかでは苦手意識をお持ちの方が多い複式簿記の知識が不可欠な「出資団体監査」および近年増加している「指定管理者監査」を取り上げます。

5. まとめ

- (1) 監査委員監査の現状と課題
- (2) 監査事務局職員の役割
- (3) 監査事務局職員の心得

【講師紹介】 公認会計士 道 幸 尚 志 氏

(元大阪市 行政委員会事務局監査部 特定課題監査担当課長)

平成元年公認会計士登録。大手監査法人において上場企業の会計監査、内部監査体制やコンプライアンス体制の構築等のコンサルティング業務に従事。平成17年7月に日本初の公認会計士の任期付職員として大阪市の(現)行政委員会事務局監査部に奉職し、一般会計及び公営企業会計等の定期監査及び出資団体監査等の幅広い監査に従事。大阪市任期満了後は、地方自治体の各種委員への就任とともに、地方自治体職員等向け研修の講師を多数担当。総務省自治大学校「監査・内部統制専門課程」講師(平成19年度～)、市町村アカデミー「監査事務(財政援助団体等監査)」講師(平成27年度～)。

(1.5)

キ.....リ.....ト.....リ.....線

FAX(06)6441-4319 一般社団法人日本経営協会・関西本部(佐々木)宛(この面をそのままFAXして下さい。)

NOMA「監査委員監査の着眼点と具体的なすすめ方」講座(大阪)参加申込書(3492) 2019.12/10・11

役 所 名 (団 体)			TEL ()	
			FAX ()	
所 在 地	〒		<input type="checkbox"/> お支払い方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 (通信欄) <input type="checkbox"/> その他	
	(フリガナ) 参 加 者 氏 名	所属・役職名	担当経験年数	(該当にレ印をつけてください。)
(フリガナ)			年 月	・参加料 <input type="checkbox"/> 会員(1名) 29,000円
(フリガナ)			年 月	(※別途消費税がかかります) <input type="checkbox"/> 一般(1名) 32,000円
(フリガナ)			年 月	所 属 _____
				ご連絡担当者 _____
今後、E-mailによる行政管理講座のご案内をご希望の方は、アドレスをご記入ください。⇒ [_____]				

※該当する箇所の口にV印をおつけください。 ※経験年数は、現在の部課での担当年数をご記入ください。
 [※ 参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。 ② がご不要の場合は口にチェックしてください。 — □ 不要]
 [① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナーなど本会事業のご案内]